

2023年4月7日

各支部執行部 御中
組 合 員 各 位

日清製粉労働組合
中 央 執 行 部

第69期 第8回中央執行委員会 報告



日時 : 2023年3月29日(水) 11:00 から 2023年3月31日(金) 17:00 まで
場所 : 組合本部事務所

<第8回中央執行委員会 議題>

[討議事項]

1. 2023春闘振り返り
2. 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討
3. 70周年記念行事に関する検討
4. その他

[報告事項]

1. 日清製粉健康保険組合 理事会、組合会
2. フード連合関連
3. その他

[討議事項]

1 2023春闘振り返り

2023 春闘について、要求案検討段階から交渉、妥結に至るまでの経緯の振り返り、及び来期以降の春闘に向けた課題の整理を行った。支部においては、本部にて作成した「2023 春闘振り返り資料」を参考に「支部総括」をお願いしたい(「2023 春闘振り返り資料」及び「支部総括依頼」については、3月29日に別途本部発にて発信済み)。なお、「支部総括」も踏まえた「春闘総括」は、第9回中央執行委員会(4月24日-26日)にて行う予定であり、支部総括の本部への提出期限(4月20日本部必着)は厳守願いたい。

2 「10本の活動の柱」に関する取り組み検討

(1) 活動の柱② 所定外労働時間の実態記録の定着

活動の柱④ 努力と成果が報われる人事制度の運用チェック

活動の柱⑧ 多様な人が働きやすい職場づくり

【ハッピーライフ部】:アンケート調査による実態把握

本年1～2月に実施した「第69期 組合員アンケート」については、対象者（休職者、長欠者、海外駐在員、留学を除く全組合員）1,269名のうち1,221名から回答を得ることができた（回答率96%）。昨年同様、各支部執行部並びに多くの組合員の皆様にご協力いただいたことに、あらためて感謝申し上げたい。

今中央執行委員会では、全体および各社別、支部別の集計結果を確認し、今後の取組み素案を検討した。現在職種別・支部別の集計結果の確認を進めており、今後の取組みについては、以下の通り進めることとしたい。

時期	実施内容
4月中	各支部へアンケート調査結果（全体、各社別、支部別）をフィードバック
4月24日～26日	第9回中央執行委員会で各社・支部毎の分析及び評価を実施
5月15日～26日	支部訪問でアンケート結果に関するヒアリングを行い、更なる実態把握を実施するとともに、支部別の課題を共有
5月31日	グループ中央協議会でアンケート結果（働き方改革の取組みに対する実態把握に関する項目）とヒアリングに基づいた組合側の課題意識を会社側委員と共有
6月中旬	各社労使協議会でアンケート結果（働き方改革の取組みに対する実態把握に関する項目）とヒアリングに基づいた組合側の課題意識を会社側委員と共有

上記の通り、アンケート結果については後日、支部にもフィードバックする予定である。追って内容を確認していただくとともに、各支部における労使協議会等にも有効活用していただきたい。

(2) 活動の柱② 所定外労働時間の実態記録の定着

【支部活動運営部】:所定外ヒアリングの今後の進め方、36 協定事前協議と 36 協定の締結

36 協定については、未提出の支部は Teams に格納いただきたい。

(3) 活動の柱⑥ 現場の事実に基づいた本音の労使協議

【支部活動運営部】:支部労使協議会に向けた支援

各支部の支部労使協議会の実施状況、今後の予定、議事録の提出状況を確認した。今後も必要に応じてフォローしていきたいと考えており、担当中執及び書記局に適宜ご相談いただきたい。

(4) 活動の柱⑨ 地域のボランティアをはじめとした社会貢献活動の推進

5月に本部主導で外貨コイン募金（日本ユニセフ）の実施を検討している。4月中に案内チラシと実施案内を送付する予定としているため、各支部にはご協力いただきたい。

(5) ビジョン全体に関する取り組み

【広報部】：「見える化」「人材交流・人材育成」「調査関係の活用促進」

さわやかライフセミナーを6月23日・24日に予定している。今年は1泊2日での集合研修方式に戻して実施する。詳細の内容については5月中には最終決定し、参加者への連絡を予定している。

また、フレッシュャーズ研修を7月8日(土)に予定している。今年は日帰り集合開催で実施する予定であり、会場が確定次第、「研修のしおり」を発信する。対象者の出欠取りまとめについては4月14日をメ切としているので、該当支部には期限内の回答にご協力いただきたい。

3 70周年記念行事に関する検討

日清製粉労働組合は来期70周年を迎える。周年記念行事を行うにあたって、コンセプト、実施内容について議論を行った。70周年記念式典は2023年12月に開催予定の支部代表者会議と同日に開催することとし、内容については今後の中執で議論を進めていく予定としている。

4 その他

組合同規約一部改訂に関する件

現状の組合同規約から変更しようと考えている箇所が4点ある。その内容の議論を行った。

- ① 議長及び会計監査の選出方法の件
- ② 大会次第にある組合歌合唱の削除の件
- ③ 闘争資金会計から一般会計繰り入れ運用の見直しの件
- ④ 組合加入金の廃止の件

【報告事項】

1 日清製粉健康保険組合 理事会、組合会

2月9日に第237回理事会、2月16日に第137回組合会が開催された。

<組合会議案>

- ① 令和5年度事業計画並びに収入支出予算の件(一般・介護勘定)
- ② 調整保険料率変更に伴う一般保険料率変更の件
- ③ 組合同規約変更の件
- ④ 理事長専決事項報告及び承認の件
- ⑤ 東日本大震災の被災者に対する一部負担金の免除措置適用の件

<組合会報告>

- ① 組合財産運用の件
- ② その他

日清健保の2022年度の経常収支は、標準賞与額が増えたことで、収入は予算を上回る見込みである一方、支出は新型コロナウイルス感染症の影響による受診控え等の影響もなくなり、前年比では増加し、予算比では下回る見込みである。経常収支は+232百万円(予算比+116百万円)となった。また2023年度の予算は、収入は熊本製粉の事業所編入を加味した予算としており、支

出はコロナ禍の影響がなくなっていくことを考慮し、前年比で増額を見込む。経常収支は+77百万円としている。

2 フード連合関連

(1) 製粉部会 第2回全国会議

日時：1月29日(日) 場所：TKP 神田ビジネスセンター (WEB併用)

各種会議、加盟単組の近況、中間決算に関する報告事項について共有するとともに、製粉部会としての春闘方針を決定した。当労組からは山下委員長と松本書記長が出席した。

(2) 第21回中央委員会

日時：1月30日(月) 場所：TOC有明コンベンションホール

「2023春季生活闘争方針(案)」の審議を行い、議案は可決され「闘争宣言」が採択された。当労組からは山下委員長、松本書記長が出席した。

(3) 水産冷蔵部会 常任委員会

日時：1月30日(月) 場所：株式会社 宝幸 会議室

水産冷蔵部会としての春闘方針を決定するとともに、各単組状況、部会活動、各委員会に関する報告事項について共有した。当労組からは山下委員長、松本書記長、島津書記次長が出席した。

(4) 第3回 産業政策委員会

日時：2月15日(水) 場所：WEB

「フード連合産業政策」勉強会実施状況、政治活動等について確認したほか、食の安全・安心強化月間(6-7月)の取り組み、公正な取引関係の構築に向けた「適正取引推進ガイドライン」の新規対象今後の進め方、食品ロス削減に向けた取り組み、部会別産業政策の推進と実現について協議した。当労組から松本書記長が製粉部会産業政策委員として出席した。

(5) 2023春季生活闘争 食品労働者総決起集会

日時：2月26日(日) 場所：銀座ブロッサム

食品業界に働く労働者の共闘と連帯意識を高めるために開催された。従来は各支部の組合員やご家族も含めて大規模な集合形式で開催しているが、新型コロナウイルス感染症の収束には至っていないため、人数制限による実施となった。当労組からは山下委員長、松本書記長、島津書記次長、武井中執の4名が参加した。

3 IUF-JCC 第44回海外労働学校派遣について

IUF-JCC(国際食品労連-日本加盟労組連絡協議会)主催の第44回海外労働学校が、5月6日(土)-15日(月)の日程で開催される。海外労働学校への参加は、欧州での視察・研修によって海外労働事情の見識を広め、他労組との人脈を作ることを目的としている。今後の組合活動を担っていく人材を育成する観点から非常に有意義な活動であり、今期の活動計画にも織り込んでいる。検討の結果、松本書記長を派遣することとした。今回の派遣は、今後の組合活動の幅や視野を広げるという点において他労組の役員との交流は非常に有意義であり、日清労組での活動に活

かせるとのメリットがあるとの判断から決定したものである。

4 2023 年度初任本給減額の変更

現在、グループ 5 社で行われている初任本給の減額調整に関して、2023 年度以降の減額幅が縮小される。この減額調整は初任本給に関わるものであり、5 社の賃金体系をそのまま適用すると、初任給が世間一般の水準からみて非常に高くなることを理由に 1980 年に導入されたものである。以後必要に応じて減額幅の見直しを行っており、2022 年度は、PC I-III への賃金改善（別途加算 +4,000 円）が実施されることに伴い、「大卒・PC コース」については、1650 円の初任減額が行われたが、2023 年度は、再び 0 円となることが決定した。また、OC コースについても 2023 年度の初任減額は 0 円へ変更となっている。

この減額調整は初任本給のみに関わるものであり、加給係数や賃金テーブルといった賃金体系を変更するものではないため、2 年目以降の賃金体系については従来通りとなる。

<初任本給の減額調整幅>

(単位:円)

採用コース	2022 年度	2023 年度～	差
PC コース(大学卒)	1,650	0	-1,650
PC コース(修士課程卒)	0	0	±0
OC コース	400	0	-400

[今後のスケジュール]

- 4/24-26 第 9 回中央執行委員会
- 4/28 組織強化運営委員会
- 4/29 連合メーデー中央大会
- 5/10 安全衛生分科 A 委員会
- 5/11 安全衛生分科 B 委員会
- 5/15-26 第 3 回支部訪問
- 5/30-31 第 10 回中央執行委員会
- 5/31 グループ中央協議会
- 6/16 第 2 回支部代表者会議
- 6/中旬 各社労使協議会
- 6/23-24 さわやかライフセミナー

以上